



平成 23 年 7 月 25 日

各 位

上場会社名 日本カーボン株式会社
代表者 取締役社長 田島 茂雄
(コード番号 5302 東証第一部)
問合せ先 業務管理部長 武田 道夫
(TEL. 03-3552-6111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日の平成 23 年 12 月期 第 1 四半期決算短信で公表いたしました平成 23 年 12 月期（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 12 月期 第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 18,000	百万円 1,400	百万円 1,400	百万円 600	円 銭 5 28
今回修正予想 (B)	18,900	2,700	2,700	1,100	9 67
増減額 (B-A)	900	1,300	1,300	500	—
増減率 (%)	5.0	92.9	92.9	83.3	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 12 月期第 2 四半期)	16,908	1,994	1,842	883	7 76

2. 平成 23 年 12 月期通期の連結業績予想数値の修正（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 36,000	百万円 3,000	百万円 3,000	百万円 1,300	円 銭 11 43
今回修正予想 (B)	38,000	4,500	4,500	2,000	17 59
増減額 (B-A)	2,000	1,500	1,500	700	—
増減率 (%)	5.6	50.0	50.0	53.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 12 月期)	35,012	3,772	3,637	1,696	14 92

3. 修正の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、主力の人造黒鉛電極は計画に比べ販売数量は減少しましたが、ファインカーボンおよびリチウムイオン電池負極材の販売数量増加により、売上高は全体としては、計画比増となりました。損益面につきましては、人造黒鉛電極の販売価格低下や原燃料価格の上昇はありましたが、ファインカーボンおよびリチウムイオン電池負極材の販売数量増加分を既存の生産能力で対応し、さらには全社的なコスト削減活動の推進により、計画に対し良化いたしました。また、為替レートが計画比円安で推移したことも損益良化要因となりました。

通期の予想につきましては、人造黒鉛電極、ファインカーボンおよびリチウムイオン電池負極材ともに第2四半期連結累計期間並みの販売数量が見込まれるものの、人造黒鉛電極の販売価格の低下および原燃料価格上昇によるコストアップといった懸念があり、為替レートも含め先行きの不透明な状況が続くと考えられます。

なお、第3、4四半期の為替レートは80円/米ドルと想定しております。

※ 上記に記載した業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく変動する可能性があります。

以上